

令和4年(2022年)2月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2022年2月 数 量	2022年2月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切 花	キ ク	愛知県・沖縄県・長崎県が主要産地です。寒さと燃料価格高騰等の影響により、入荷量は減少しました。平均単価は高く推移しました。	525,080	61	87%	117%
2		バ ラ	群馬県・岡山県が主要産地です。生育が良く、入荷量は増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	90,165	86	121%	97%
3		カーネーション	コロンビア・千葉県が主要産地です。生育が良く、入荷量はかなり増加しました。平均単価はやや高く推移しました。	412,325	42	112%	105%
4		かすみ草	和歌山県・熊本県が主要産地です。消費地市場での引き合いが強く、入荷量はやや減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	45,110	92	90%	196%
5		フリージア	茨城県が主要産地です。作柄が良く、入荷量は増加しました。平均単価はやや高く推移しました。	27,140	45	112%	105%
6		プリムラ	神奈川県・埼玉県が主要産地です。作柄が良く、入荷量は増加しました。平均単価はかなり安く推移しました。	9,373	71	113%	76%
7	鉢 物						
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+-)0~2%
- ②やや増加(減少):(+-)3~10%
- ③増加(減少):(+-)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+-)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+-)51%以上